

編集後記

「安全・環境報告書2025」をご覧くださいまして、ありがとうございます。

今年度は、第4期中長期目標期間（2019～2025年度）の最終年度となりました。この6年半を振り返ると、2021年10月にJAMSTECが創立50周年を迎えたことや深海調査研究船「かいれい」の退役、北極域研究船「みらいⅡ」の建造開始などいろいろなことがありましたが、やはり2019年12月から2023年5月まで約3年半にわたり私たちを苦しめたコロナ禍が大きな出来事であったように思います。

この未知の感染症に対して、人類はこれまで蓄積した叡智を結集して立ち向かいました。ワクチンの開発はもとより、ITを駆使したテレワークやオンラインによる会議並びにイベント開催が急速に普及し、新しい生活様式が浸透していきました。コロナ禍が一応の収束をみた現在も、テレワーク等を活用した働き方改革の推進により、多様な働き方のできる業務形態が定着する契機となりました。またコロナ禍の期間には、様々な活動自粛によるエネルギー使用量の減少により、地球規模で環境負荷が低減されました。JAMSTECにおいても例外ではなく、特に紙の使用量においては2018年度には40 tを超えていましたが、2020年度にはオンライン会議等の定着によるペーパーレス化により、1/4を下回る約9.1 tまで激減しました。今回報告した2024年度においても約9.8 tの使用量となっており、コロナ前の1/4の低水準を維持しています。コロナ禍が未曾有の災禍であったことは間違いありませんが、先人が過去の悲劇から学び、現代社会を構築したように私たちが目指す持続可能な社会の実現に向けて、コロナ禍から得た教訓を糧に叡智をより深化させなければならないと思います。

9月に入っても厳しい残暑が続いております。皆様におかれましては体調管理には引き続き注意していただければと思います。

本報告書につきましてはアンケートをご用意しておりますので、皆様の忌憚のないご意見・ご感想をお聞かせいただければ幸いです。

2025年9月 安全・環境報告書編集担当

■本報告書に関するご意見・ご感想をお寄せください■

本報告書に関するご意見をホームページ内にて承っております。
次回作成の参考といたく、率直なご意見・ご感想を頂戴できましたら幸いです。

国立研究開発法人海洋研究開発機構

公式ホームページURL：<https://www.jamstec.go.jp/>

安全・環境報告書掲載ページURL：

<https://www.jamstec.go.jp/j/about/environmental/report.html>

お問合せ先

〒237-0061 神奈川県横須賀市夏島町2番地15

国立研究開発法人海洋研究開発機構 安全衛生監理室

電話046-866-3811（代表）、ファックス046-867-9195

E-Mail：ankan-report@jamstec.go.jp